

兵庫商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2017年12月
第304号

これで安心 融資実現!

地域経済を支える中小業者から、「材料費が上がり、利益が出ない」「この仕事を請けるのに元手がいる」「融資を申し込んだが断られた」など、緊急切実な声が寄せられています。「年末をどう乗り越えるか」業者にとっては切実な悩みです。各地で、民商といっしょに融資が実現された皆さんに、喜びを語っていただきました。

車買い替えに融資実現

西村健さん (建築大工) (神戸北民商)



以前から車の調子が悪く、「いずれは買い替えを」と、思っていた西村健さん。しかし、買い替えるにも、資金が準備できず困っていました。支部役員会で民商仲間に相談したら、「神戸市の制度融資でいいのがある」「おうえん融資で借りたら利息も安いし、保証料もいらん」と聞いて、さっそく申し込むことにしました。

民商事務所で、色々書類を書きながら、「書くのが大変だね」と、励ましも受け、昔、食堂をしていた頃に申し込んだことを思い出し、ようやく完成。書類を提出しました。

一週間後には審査。信用保証協会の担当の女性の方からは、「工事の仕事の内容や近況、後継者の息子のことなどをたずねられ、「何でもこなせる大工さん」と、評価していたら、三週間で満額の融資が実行されました。



事業計画も話し合い作成

栄健司さん (建築) (須磨民商)

アンカー工事や解体工事を請け負っている株式会社栄進工業の栄健司さんは、この度、西宮の大型ショッピングモールの店舗入れ替えのための解体工事等を受注しました。

多額の外注費等の立て替えが必要になり、民商に相談。融資を申し込むことに。民商と一緒に試算表や事業計画を作成し、信用金庫、保証協会と話し合いました。まず、1000万円の手形貸

神戸市兵庫区で印刷業を営む山本和紀(仮名)さんは1月に父親の事業を受け継いだばかり。9月末、車両購入のため神戸市の「特別小規模貸付こうべおうえん融資」を申し込みました。この制度は、保証料を全額、神戸市が負担し、融資利率が1.2%(固定)である小規模企業を応援する制度融資です。

信用保証協会から先代の営業実績と、事業を引き継いだ1月からの売上が求められました。そして、山本さんは、事業内容(兵庫・宮木通信員)



使える自治体の制度融資

- 神戸市
おうえん融資など、400万円まで信用保証料全額補助。
 - 西宮市
小規模事業資金、(300万円)信用保証料全額補助。
 - 宝塚市
小規模事業資金、無担保無保証人資金の融資実行額500万円以下にかかる信用保証料を補助(上限10万円)
 - 芦屋市
小規模事業小額資金(300万円以下)の融資について信用保証料補助。
 - 三木市
小規模事業者無担保無保証人資金・利子補給100%、信用保証料全額補助。(1250万円まで)
- その他、自治体の使える制度を活用し、融資を獲得しましょう。

会社引き継ぎ、決意新たに

山本和紀さん(仮名) (印刷) (兵庫民商)

「通常よりも審査に時間がかかる」と言われながらも、「それでは困る」と、民商と一緒に担当者に要請、車両の購入予定日に間に合うことが出来ました。

山本さんは今後、引き続きいた事業所を拠点として、自らのブランドを確立し、商売を広げていきたいと、奮闘しています。

「もっと大勢の方に喜んでほしい」と販促活動の充実の為、融資を申し込むことを決意。金融機関に相談しましたが断られ、「どうしよう」と悩んでいたところ、親しいお客

民商のつながりに感謝

小林千佳さん (ネイルサロン) (芦屋民商)



「それだったら民商がいいわ」と会員の紹介で入会されました。

民商で打ち合わせ、事業計画書やサロンのパンフを揃え一緒に信用保証協会へ。小林さんの熱心で丁寧な説明が功を奏し融資を勝ち取ることができました。「一人では実現できなかった。民商のつながりには感謝です」と小林さん。

「現在サロンとスクールを兼ねているので将来はもう少し広いスペースを」と夢もふくらみます。▽ネイルサロン&スクール Ankh【アーク】芦屋市大槻町3-5 芦屋カサリナ202 ☎0797-17519156 http://ankh-hall.com/ ご予約など詳しくはHPをご覧ください。(芦屋・廣瀬通信員)



▼12月は師走。教師が走る!と思ったが、師は仏師!年末にはお供無しの仏師が各家を回るの習いだったと▼私の生まれ故郷の奥出雲地方でも、小さな村に六つもあるお寺さんの様子はあわただしかった。お坊さんが家々をまわるところか、小学生の頃に寺にお供えをもつてご挨拶にいかされた記憶もある▼そういうわが家の家業は表具屋。どこの家でも正月に向けての障子、襖の張替え、掛け軸の直しなどの注文がかたまった記憶もある。寒い日に、そんな家々に親父について行き、冷たい水で障子の棧を洗ったり、襖紙のりをつけたたり、手伝いのようなこともした▼その一方で、暮れの支払い、集金もあわただしかった。その場でお金が貰えるものばかりではなく、材料代の請求を見ながら、半年も前の仕事先に集金に行く行かないで、父母がもめていた▼益喜れ決済など昔話だろうが、それでも中小業者にとっては、12月には決着をつけなければならぬことが押し寄せてくる。すべてを商売への信用に開くことだ▼どこかの大統領に忠誠を誓うA首相の「信用の取り方」とは質が違う。(K)



力を合わせ、要求実現を

11・16 兵庫県中小業者決起大会



一部の大企業は空前の利益を上げているものの労働者の実質賃金は上がらず、格差と貧困は広がっています。商店街はシャッター通り、空き店舗が目立ち、地域は疲弊しています。「仕事が減った」「お客が来ない」と、中小業者から悲鳴が上がっています。「商売が続けられる社会をつくり、雇用を広

げ、まちを元気にしよう」と、11月16日、民商・兵商連は県中小業者決起大会を開き、のべ275人が参加。朝の県庁前宣伝、午前中の金融機関関係、兵庫労働局への要請、午後からの神戸・元町前宣伝、県庁各部局への要請をおこない、中小業者施策の拡充・改善を求めました。

午後3時半からの決起大会で、磯谷吉夫 兵商連会長は、「いよいよ運動の真価が問われる情勢。仲間を増やし、平和を守り、雇用と商売を破壊する消費税増税中止を求め、行動しよう」と、主催者を代表してあいさつ。兵庫労働組合総連合の北川伸一副議長と日本共産党いそみ恵子兵庫県会議員が連帯と激励のあいさつを行いました。

開始の講演は兵庫県原水協の榎本修史事務局長。核兵器をめぐり世界情勢と今年のノーベル平和賞を受賞された核兵器廃絶キャンペーン『ICAN』など、世論と運動の成果に確信が持てる講演でした。

後半は東京慈恵医科大学・憲法学教授の小沢隆一先生の「今、憲法9条を護ること意義」の講演でした。「戦後70年にわたって戦争

さつを行いました。大会は決議案を採択し、最後に「ガンバロー三唱」で、閉会しました。(写真上)

また、兵庫労働局では、マイナンバー問題について、「基本的には、厚生労働省の回答と同様。決められた以上、お願いはしていないことを理由に罰則などはない」と。午後からの県庁との話し合い。地域金融融資では、「制度融資の実績は落ちてきているが、『前向きな融資』は増加傾向にある。貸付利率は低利で使いやすいように努力している」とのこと。参加者から緊急災害復旧資金について、「免除を」と、強く迫りました。県土整備部では、地域の実態を訴え、改善を迫りましたが、「法令にそってやっています」との回答に終了しました。

産業界からは、神戸製鋼問題、モトコー問題と合わせ、三宮で商売をしている飲食店の業者から、風営法で逮捕者が出た問題が出され、「少しやりすぎのようないきなりですが」と、課長から意見が出されました。健康福祉部では、「明石市は国保条例で6カ月の猶予が定められている。申請型の換価の猶予が使えない。これは違法ではないのか」と意見が。また、国保の都道府県化に対し、「国保料が上がるのでは？」と、心配する声に参加者から寄せられました。具体的な回答には至りませんでした。

平和と憲法を守ろう

憲法集会に参加して

須磨民商会長 加口良秋さん



11月3日、神戸市西区民センターで開催された「憲法集会」に参加しました。会場はほぼ満席、すごい熱気を感じました。文化行事は「ゆがふバンド」。沖繩の音楽と歌声に心がふ

るえました。始めの講演は兵庫県原水協の榎本修史事務局長。核兵器をめぐり世界情勢と今年のノーベル平和賞を受賞された核兵器廃絶キャンペーン『ICAN』など、世論と運動の成果に確信が持てる講演でした。

後半は東京慈恵医科大学・憲法学教授の小沢隆一先生の「今、憲法9条を護ること意義」の講演でした。「戦後70年にわたって戦争

さつを行いました。大会は決議案を採択し、最後に「ガンバロー三唱」で、閉会しました。(写真上)

また、兵庫労働局では、マイナンバー問題について、「基本的には、厚生労働省の回答と同様。決められた以上、お願いはしていないことを理由に罰則などはない」と。午後からの県庁との話し合い。地域金融融資では、「制度融資の実績は落ちてきているが、『前向きな融資』は増加傾向にある。貸付利率は低利で使いやすいように努力している」とのこと。参加者から緊急災害復旧資金について、「免除を」と、強く迫りました。県土整備部では、地域の実態を訴え、改善を迫りましたが、「法令にそってやっています」との回答に終了しました。

産業界からは、神戸製鋼問題、モトコー問題と合わせ、三宮で商売をしている飲食店の業者から、風営法で逮捕者が出た問題が出され、「少しやりすぎのようないきなりですが」と、課長から意見が出されました。健康福祉部では、「明石市は国保条例で6カ月の猶予が定められている。申請型の換価の猶予が使えない。これは違法ではないのか」と意見が。また、国保の都道府県化に対し、「国保料が上がるのでは？」と、心配する声に参加者から寄せられました。具体的な回答には至りませんでした。

産業界からは、神戸製鋼問題、モトコー問題と合わせ、三宮で商売をしている飲食店の業者から、風営法で逮捕者が出た問題が出され、「少しやりすぎのようないきなりですが」と、課長から意見が出されました。健康福祉部では、「明石市は国保条例で6カ月の猶予が定められている。申請型の換価の猶予が使えない。これは違法ではないのか」と意見が。また、国保の都道府県化に対し、「国保料が上がるのでは？」と、心配する声に参加者から寄せられました。具体的な回答には至りませんでした。

産業界からは、神戸製鋼問題、モトコー問題と合わせ、三宮で商売をしている飲食店の業者から、風営法で逮捕者が出た問題が出され、「少しやりすぎのようないきなりですが」と、課長から意見が出されました。健康福祉部では、「明石市は国保条例で6カ月の猶予が定められている。申請型の換価の猶予が使えない。これは違法ではないのか」と意見が。また、国保の都道府県化に対し、「国保料が上がるのでは？」と、心配する声に参加者から寄せられました。具体的な回答には至りませんでした。

切実な願い 訴えて

午前中におこなった金融機関等の話し合い。信用金庫協会では、「資金ぐり支援は、事業性の評価を重視している。フリーローン・カードローンは、信金の経営の重点ではない。マイナンバーについては決して義務ではないと認識している。提出強要があれば、相談して欲しい」と。日本政策金融公庫神戸支店では、「保証人や担保に依存せずニーズに寄り添っていきたい」と。神戸銀行協会では、税務調査時の対応について「銀行

をしてくる。大きな力は、憲法9条の存在と市民の粘り強い運動によるものであり、安倍首相の2020年までに新憲法の施行、あるいは9条加憲論は戦後日本が築いてきた『戦争しない国』からの転換をもたらすこととは明らかです」との話。

「歴史の転換期」に悔いのないように、学び、たたく生き生きとした決意を新たにしました。

15カ所への要請は、すぐに結果にはつながらず、業者の実態を繰り返し訴えるなかで、

少しずつ施策の改善へとつながるものです。参加者からは、「ていねいな対応でよく話を聞いてくれた」「納得

得のいく回答ではありませんが、粘り強く要請を続けていくこと。自らの要求をもって、要請行動に参加することが大切と感じました」「民商会員景況調査を見ながら、年一度の話し合いの場に参加できてよかったです」など、感想が寄せられました。

引き続き、中小業者の切実な要求実現へ、力を合わせましょう。

私の商売ものがたり NO.179



商売ぼちぼち二人三脚

お好み焼・鉄板焼の店を開店して早いもので10周年を迎えました。07年、私の定年後、家内も「お好み焼店を開きたい」との思いもあり、中田地区で新店舗を建築して開店することになりました。

知らない土地で夫婦での営業でしたが、開店当時は有難いことに長年居住していた生穂地区住民の皆さんがお客さ

らとして、多数来店あり大変励みになりました。近所の住民の皆さんや友人・知人をはじめ、紹介などにより10年間営業を継続してきています。

現在は「安倍9条改憲NO!憲法生かす」全国統一署名を推進するため、お客さん對話を積極的にすすめ、「平和でこそ商売繁盛」の精神で微力ですが頑張ろうと思っています。

お好み焼・鉄板焼き ぼちぼち
 〒656-2163 淡路市中田729-13
 ☎ 0799-62-5438
 営業時間
 11:30～14:00
 17:30～22:00
 定休日 火曜日

経営情報

消費税の申告は「簡易課税」と「本則課税」の二つに分かれます。課税売上が5千万以下で売上を基に消費税を計算する「簡易課税」を選択するには、適用課税期間の開始の前日までに届出が必要です。

設備投資や店舗改装する場合注意が必要です。消費税の申告は民商へ。

粘り強く 要請を



15カ所への要請は、すぐに結果にはつながらず、業者の実態を繰り返し訴えるなかで、

少しずつ施策の改善へとつながるものです。参加者からは、「ていねいな対応でよく話を聞いてくれた」「納得

得のいく回答ではありませんが、粘り強く要請を続けていくこと。自らの要求をもって、要請行動に参加することが大切と感じました」「民商会員景況調査を見ながら、年一度の話し合いの場に参加できてよかったです」など、感想が寄せられました。

引き続き、中小業者の切実な要求実現へ、力を合わせましょう。

11.16 街頭でも訴えて



午後からの神戸大丸前宣伝



朝の県庁前宣伝

最近テレビCMで「目のカスミや疲れには、肩こりには」のサプリメント等の宣伝がやたらと目につきます。

平日の体育館やテニスコートでは沢山の高齢者が。あ、高齢化社会を実感、自分もその一人? (S)

編集後記